

今だから
こそ
観てほしい!

心のバリアフリー普及啓発イベント
自主上映会 & トークセッション
「インディペンデントリビング」

11月1日 13時~
日曜日

会場： 市民活動センター
プラッツ バルトホール
または オンライン

参加費
無料

オンライン
参加可能

監督
トーク
セッション

※音声ガイド、字幕、手話通訳あり

物語の舞台は大阪にある自立生活センター。
ここは障害当事者が運営をし、日常的に手助けを必要とする人が、一人で暮らせるよう支援をしている。先天的なものだけでなく、病気や事故などにより様々な障害を抱えながら、家族の元や施設ではなく、自立生活を希望する人たち。自由と引き換えに、リスクや責任を負うことになる自立生活は、彼らにとってまさに“命がけ”のチャレンジだ。家族との衝突、介助者とのコミュニケーションなど課題も多く、時に失敗することもある。しかし、自ら決断し、行動することで彼らはささやかに、確実に変化をしていく――。

※感染症防止対策を実施いたします。
マスクの着用をお願いします。

11月は市民協働推進月間



11月は市民協働推進月間

令和元~2年度府中市行政提案型市民協働事業「みんなで作ろうバリアフリーマップ」心のバリアフリー普及啓発イベント

「インディペンデントリビング」自主上映会&トークセッション

11月1日
日曜日
プラッツ
バルトホール

12時30分 - 13時	受付・入場
13時 - 13時05分	開会挨拶
13時05分 - 14時45分	映画上映
14時45分 - 15時	休憩と映画感想・質問などをオンラインで受付
15時 - 15時30分	監督講演
15時30分 - 16時30分	トークセッション「地域で誰もが居心地良く暮らすということ」について
16時30分 - 17時	終了 — クロージング（アンケート記入）



総合司会
高井順子 氏



ゲスト
スピーカー



監督
田中悠輝 氏



CILふちゅう
岡本直樹 氏



府中視覚障害者福祉協会
高橋隆行 氏



トークセッション
ファシリテーター

府中市自治会連合会市民協働対策部長
山上稔 氏



是政住民・リムザ自治会長
林田健一 氏



「寿々屋」店主
鈴木朗之 氏



ケアセンターあゆみ所長
高津総子 氏

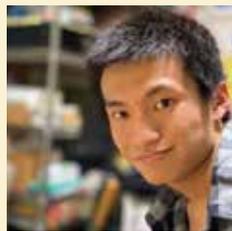


みんなで作ろうバリアフリーマップ
コメンター 坪井英樹 氏

ミニ アール・ブリュット作品展（柴田将人・林航平 二人展）

柴田将人
（しばた しょうと）

2歳の時、広汎性発達障害と診断。現在は就労継続支援A型事業所で、おしぼりの包装作業に従事。



林航平
（はやし こうへい）

3歳の時、自閉症と診断。現在は（株）京王シンシアスタッフで清掃の仕事に従事。



参加費：無料

定員：事前申し込み バルトホール（定員50名）/ オンライン（定員50名）

申込期間：10月1日から10月30日

申込方法：下記まで直接申し込み（先着順）

府中市福祉保健部地域福祉推進課 電話：042-335-4161 mail: tiikifuku01@city.fuchu.tokyo.jp
act634府中 mail: act634fuchu@gmail.com

申し込み時に下記①~⑥についてお知らせください。

①お名前 ②住所 ③電話番号 ④参加人数 ⑤参加方法（バルトホールかオンラインか）⑥バルトホール参加の場合は椅子席の希望の有無 ⑦その他、配慮すべきことがありましたらお知らせください。

※感染症防止対策を実施いたします。マスクの着用をお願いします。
当日、体調が悪い場合は無理をせず参加を見合わせてください。
当日、37.5度以上の発熱や体調不良がみられる場合、参加をお断りすることがあります。

